

静音ワイヤレスエルゴノミクスコンボマウス

取扱説明書

400-MADB79

400-MADB710



204-B00389

SANWA RC5



204-B01283

SANWA RC5C



204-B00388



この度は、静音ワイヤレスエルゴノミクスマウス「**400-MADB79,400-MADB710**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。読了後ぜひあなたもこの取扱説明書を大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セッティング内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セッティング			
①マウス	1台	④充電ケーブル	1本
②USB Aレシーバー	1個	⑤取扱説明書・保証書(本書)	1部
③Type-Cレシーバー	1個		
※欠品や破損があった場合は、品番(400-MADB79,400-MADB710)と上記の番号(①~⑤)と名称(充電ケーブルなど)をお知らせください。			

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の電圧に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を郵送にて添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内での保証がなくなります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱い上の不正な使用による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天災地災、ならびに公害や質所電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥盗竊や中絶販売、オークション、転売などをご購入された場合。
 - ⑦お客様に自らによる過失または修繕がなかったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいただけません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負いません。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどの組み込みや使用は推奨されておらず、これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的損害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 故障・破損品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様ののご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社		
型 番	□400-MADB79 □400-MADB710	シリアルナンバー		
お客様へ	お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL				
担当者名				
保証期間 1年 お買い上げ年月日 年 月 日				

取扱説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。
サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - ①直接日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③結露のある不安定な場所
 - ④長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - ⑥マグネットのような磁気のある場所
- 対応機器のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品と機器の接続を切ってください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を傷めることがありますので十分注意してください。

■お手入れについて

- 清掃する時は電源OFFの状態で行ってください。
- 機器は柔らかい布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

■Bluetoothについて

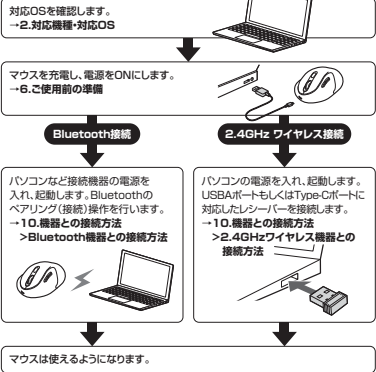
- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体通信用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が適用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体通信用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変更するか、遠方から電波の放射を停止してください。

■良好な通信のために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどは決まり、通信不能な場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周回、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11 g/5.0の無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用するお互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。



2.対応機種・対応OS

■対応機種

- Windows搭載(DOS/V1)パソコンタブレット※1 ●Apple Macシリーズ
- Chrome OS搭載パソコン ●Androidスマートフォン※1・タブレット※1
- iPhoneシリーズ※1 ●iPadシリーズ※1
- ※1 Bluetooth接続の場合
- ※Macシリーズでサイドボタンを使用することはできません。

<Bluetooth>

- Bluetoothモジュールが内蔵されたBluetoothマウスに対応している機種。
- Bluetooth5.0 HOGPIに対応した機種。

<2.4GHzワイヤレス(USB Aレシーバー使用)>

- 標準でUSB Aポートを持つ機種。

<2.4GHzワイヤレス(Type-Cレシーバー使用)>

- 標準でUSB Type-Cポートを持つ機種。

■対応OS

- 共通
 - Windows 11・10・8.1・8 ●macOS 11, macOS 10.12~10.15
 - Chrome OS
- Bluetoothのみ
 - Android 10~11 ●iOS 15 ●iPadOS 13.4~15
- <2.4GHzワイヤレス(Type-Cレシーバー使用)>
 - Android 10~11 ●iPadOS 13.4~15
- ※macOS・iOS・iPadOSは標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディタ「iFinder」及び「iFinder」アプリでマウス操作可能なアプリケーションのみスクロール可能です。ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商、商標です。

3.仕様

<Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE)Class2
周波数範囲	2.402~2.480GHz
プロファイル	HOGPI(HID over GATT Profile)

<2.4GHzワイヤレス>

インターフェース	USB HID仕様(バージョン1.1準拠) ※USB3.2/3.1/3.0/2.0/インターフェースでもご使用になれます。
コネクタ形状	USB(Aコネクタ), USB(Type-Cコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。

<共通仕様>

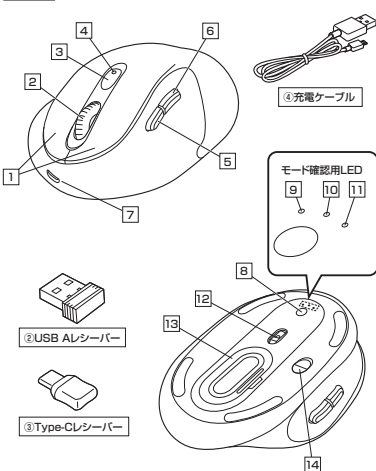
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
分解速度	800・1200・1600count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(ブルーLED)
ボタン	2ボタン, 2サイドボタン, カウント切替ボタン, ペアリング・接続切替ボタン, ホイールボタン(スクロール)
サイズ・重量	●<MA-MADB79> W85×D122.5×H43.3mm-約92.5g ●<MA-MADB710> W85×D122.5×H57.5mm-約108.5g ●<USB Aレシーバー> W14.5×D18.4×H5.8mm-約1.75g ●<Type-Cレシーバー> W12.8×D21.1×H5.5mm-約1.1g
電池性能	連続動作時間 2.4GHz/約338時間, BT/約48時間, 連続待機時間約680日間, 使用可能日数 2.4GHz/約97日, BT/約63日 ※一日8時間のパソコン作業で、マウス操作を5%行った場合、(満充電時) ※使用期間により、徐々に性能が低下します。 あらかじめご了承ください。

4.特長

- USB A, Type-Cの2個のレシーバーとBluetoothで接続できるコンボワイヤレスマウスです。
- 2つのパソコンを切替えて使える便利なマウスです。
- 専用USBケーブルで充電できる充電式タイプです。
- 指や手のひらにそったカーブのエルゴノミクスデザインワイヤレスマウスです。
- マウスに手を添えた時、自然と指のボタン(左ボタン)に当たる位置にポジションングされます。
- 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDを搭載し光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作が可能です。
- ※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。
- ※また増設したパソコンの上でトラックパッド機能が低下する場合があります。
- サイドにある進むボタンを指差しお、WEBブラウザの操作がスピーディになります。
- Apple Macシリーズではご使用できません。
- 全てのボタンに静音スイッチを採用しており、深夜の使用、職場や会議中での使用、図書館など公共施設での使用、赤ちゃんがいる家庭での使用に最適です。
- 用途に合わせてカーソルスピードを800・1200・1600カウント/秒に切替えることができます。
- カウント切替は、カウント切替ボタンを押すだけの簡単切替です。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。
- 電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- ※電波干渉のない場合に限ります。
- ※透明ガラスなどの一部の表面では動作しにくい場合があります。
- レシーバーは2個ともマウス本体のカバー内に収納するので安心です。
- 不使用時の電池消費を防止する電源ON-OFFスイッチ付です。

5.各部の名称とはらしき

①マウス



1. 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行った、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

2. ホイールボタン

ホイールボタンはWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールボタンを前後に回転させて上下スクロールができます。

- スクロールモード... インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
- ズーム... ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能です。MS-Office5.0以降のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変更することです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単にできます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

3. カウント切替ボタン

カーソルスピード(分解能)を800→1200→1600→800カウント/秒に切替えることができます。
※初期設定のカーソルスピードは1200カウントです。

4. カウント切替(充電)LED

ペアリングボタンを押すと赤色点灯になり、ペアリングモードに入ります。また、電池残量をお知らせしたり、カウント切替にも点滅します。
●電池残量不足時/赤色点滅
●カウント切替時/800・赤色1回点滅、1200・2回点滅、1600・赤色3回点滅

5. 進むボタン

WEBブラウザで「進む」の操作が行えます。

7. 充電用ポート

充電ケーブルを差し込むことで充電が可能です。

9. 2.4GHz(USB A)モードLED

点灯するとUSB Aレシーバーを接続し、ワイヤレスで使用可能です。

10. 2.4GHz(Type-C)モードLED

点灯するとType-Cレシーバーを接続し、ワイヤレスで使用可能です。

11. Bluetoothモード(ペアリング)LED

点灯するとBluetooth接続で、ワイヤレス使用が可能です。

12. ブルーLED

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

14. 電源ON-OFFスイッチ

マウス本体の電源をON-OFFします。

③ Type-Cレシーバー

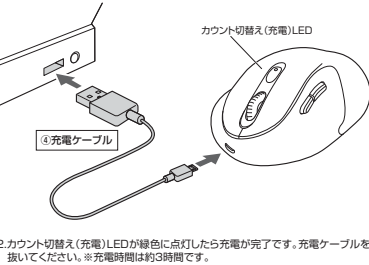
Type-Cポートに対応したレシーバーです。 充電用のmicroUSBケーブルです。

6 ご使用前の準備

充電方法

- 1. はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。
- LEDランプが赤色点灯から緑色点灯に変わったら充電完了です。
- 必ず付属の充電ケーブルで充電してください。

1. マウスに付属の充電ケーブルを接続し充電します。



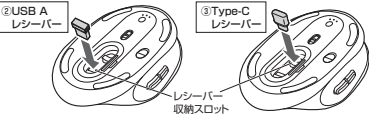
電源のON-OFF

マウス裏面の電源ON-OFFスイッチを切替えてください。



7. レシーバーの収納方法

各種レシーバーをレシーバー収納スロットに入れてください。

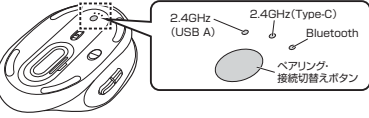


8. スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスは動かすことでスリープモードから復帰します。復帰後は動作が不安定になる場合があります。

9. ペアリング(接続)モードについて

電源ONにするとペアリング(接続)モードに入ります。ペアリング・接続切替ボタンを何度か押すことで、以下のモード確認LEDが点滅し、接続方法を切替えます。ペアリング(接続)操作に関しては「10. 機器との接続方法」をご覧ください。



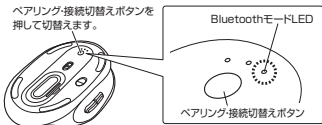
10 機器との接続方法

Bluetooth機器との接続方法

1.電源ONにするとペアリング(接続)モードに入ります。
ペアリング接続切替ボタンを何度か押して、BluetoothモードLEDを点滅させます。

接続前に必ずモード確認用LEDの点灯位置をご確認ください。

※ペアリング(接続)が完了するまでの操作は今まで使用しているマウスがタッチパッドで行ってください。
※以下の説明は各OS別のペアリング(接続)方法の例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを
使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。



Windows 11

- 2.Windowsマークをクリックし「スタートメニュー」を開いてください。
- 3.「設定」をクリックしてください。
- 4.設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」をクリックしてください。
- 5.デバイス設定ウィンドウ内の「デバイスの追加」をクリックしてください。
- 6.Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 7.「デバイスを追加する」の画面になるので「Bluetooth」をクリックして下さい。
- 8.しばらくすると「SANWA DBT9-10」が表示されるのでクリックしてください。
- 9.下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 10.「SANWA DBT9-10」が表示されていることを確認してください。

Windows 10

- 2.画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 3.「設定」をクリックしてください。
- 4.設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
- 5.デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし、「Bluetooth」またはその他のデバイスを追加するをクリックしてください。Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 6.「デバイスを追加する」の画面になるので「Bluetooth」をクリックしてください。
- 7.しばらくすると「SANWA DBT9-10」が表示されるのでクリックしてください。
- 8.下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 9.「SANWA DBT9-10」が表示されていることを確認してください。

Windows 8.1

- 2.画面右端に「チャーム」を表示させてください。
[チャームの表示方法]
マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパッドの場合は右画面側端から内側に向かってスワイプすると表示されます。
- 3.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 4.左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチしてください。
- 5.Bluetoothを「オン」にし、しばらくすると「SANWA DBT9-10」が表示されます。クリック、またはタッチしてペアリング(接続)してください。数秒後、インストールが完了します。

Windows 8

- 2.画面右端に「チャーム」を表示させてください。
- 3.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 4.左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチしてください。
※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。
- 5.右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタッチします。
しばらくすると「SANWA DBT9-10」が表示され、選択してペアリング(接続)を完了させてください。

macOS 11

- 2.アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 3.右の画面が表示され「SANWA DBT9-10」が表示されるので「接続」をクリックしてください。
※「Bluetooth」オフになっている場合は「Bluetoothをオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 4.接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- 5.マウスの設定は「システム環境設定」のマウスから設定をしてください。

macOS 10.13~10.15

- 2.アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 3.右の画面が表示され「SANWA DBT9-10」が表示されるので「接続」をクリックしてください。
※「Bluetooth」オフになっている場合は「Bluetoothをオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 4.接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- 5.マウスの設定は「システム環境設定」のマウスから設定をしてください。

Chrome OS

- 2.設定をクリックしてください。
- 3.設定の中のBluetoothをクリックして「オン」にしてください。
- 4.しばらくして「SANWA DBT9-10」が表示されるのでクリックしてください。
- 5.右記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。

Android

- 2.Androidの機器側のBluetooth設定をONにしてください。
- 3.Bluetoothの検出が始まり、Androidの機器側に「SANWA DBT9-10」が検出されたら選択して、接続してください。
※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

iPadOS・iOS

- 2.下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS・iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Bluetooth接続の場合」をご確認の上、ペアリング(接続)を行ってください。
iPadOS・iOSでのマウスの接続方法
▶ <https://sanwa.jp/qr.asp?DS=S0001>

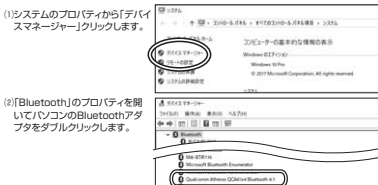
11 故障かな...と思ったら

Bluetooth接続・2.4GHz ワイヤレス接続 共通

Q. マウスをしばらく操作しないと、動き始めた際に少し時間がかかる。
マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. 本製品は、電池の消耗を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。

Bluetooth接続の場合

Q. パスコードを求められる。
A. 「何も入力しない」[0000]「1234」の入力をお試しください。
Q. Bluetoothマウスが突然動かなくなる。
A. Bluetoothマウスが突然動かなくなる場合は、Bluetoothの省電力モードが働いている場合があります。その場合はBluetoothの省電力モードを解除することで回復できる可能性があります。



1)システムのプロパティから「デバイス」をクリックしてください。
2)Bluetoothのプロパティを開いて「Bluetooth」のBluetoothアダプタをダブルクリックします。

3)「電源の管理」をクリックします。

4)「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチェックを外し「OK」をクリックします。

Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. 1. ペアリング(接続)が切れていないか確認してください。
2. 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
3. モード確認用LEDが点滅していないか確認してください。

Q. マウスカーソルの動きがスムーズでない。
A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンのご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金画面の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手のある程度やツルツルの上でご使用になってみてください。

Q. Bluetoothの設定メニューが見つからない。
A. ご使用のパソコンはBluetoothに対応していますか?
取扱説明書、またはデバイスマネージャーからご確認ください。
Q. ペアリング(接続)し直す際のBluetoothデバイスの削除の仕方を教えてください。
A. 弊社ホームページ(<https://www.sanwa.co.jp/>)から「お客様サポート」→「FAQ」はくある「FAQ」ページを開いて、「OS(パソコン)」をすて、キーワードで「3212」で検索すると表示されます。

Q. 接続できない。接続してもカーソルが動かない。
A. ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなどの機器があればそちらでもお試しください。
Q. マウスは認識、接続できているが操作しない、など。
A. ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバーの更新がないか確認し、再度お試しください。

2.4GHz ワイヤレス接続の場合

Q. USB 3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器と2.4GHz周辺機器を同時に使用すると、通信が動かない。
A. 2.4GHzのワイヤレス周辺機器を、USB 3.0の周辺機器が接続されたパソコンで使用すると、干渉によって動作が不安定になる場合があります。特にUSBメモリやハードディスクドライブなどを接続する場合に発生しやすいです。

以下が生じる場合があります。
マウスやキーボードなどの入力反応が遅い。
キーボードの文字が入力できなくなる。
レシーバーと、ワイヤレスマウスやキーボードを近づくと、すぐ接続が切れる。

1.USB 3.2(USB3.1/3.0)とレシーバーを離してください。
USB 3.2(USB3.1/3.0)の機器とレシーバーを離す

2.USB延長ケーブルを使い、USB 3.2(USB3.1/3.0)とUSB 2.0ネクタを離してください。

3.レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。

Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。
A. 1. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。
2. 電源ON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
3. モード確認用LEDが点滅していないか確認してください。

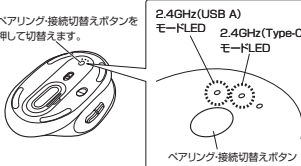
Q. マウスカーソルの動きがスムーズでない。
A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンのご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金画面の上では、ワイヤレス信号が反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚手のある程度やツルツルの上でご使用になってみてください。

3.USB 3.2(USB3.1/3.0)の周辺機器とレシーバーを近づけると、すぐ接続が切れる。
4.ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

2.4GHz ワイヤレス機器との接続方法

1.電源ONにするとペアリング(接続)モードに入ります。
ペアリング接続切替ボタンを何度か押して、2.4GHz(USB A)モードLED、もしくは2.4GHz(Type-C)モードLEDを点滅させます。

接続前にモード確認用LEDの点灯位置をご確認ください。



Windows

※注意:マウス用レシーバーを接続する前、他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

- 2.パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動してください。
- 3.USB AレシーバーもしくはType-Cレシーバーをそれぞれのポートに接続してください。
- 4.自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバーを更新するためのウィザードが起動し、完了後マウスが使用できるようになります。動作しない場合はマウスのクリックボタンを押してください。ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

Mac

Macは、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。
またホールボタンを押すことによる動作はサポートしません。

- 2.パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動してください。
- 3.USB AレシーバーもしくはType-Cレシーバーをそれぞれのポートに接続してください。
- 4.ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

Chrome OS

- 2.パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させてください。
- 3.USB AレシーバーもしくはType-Cレシーバーをそれぞれのポートに接続してください。
- 4.ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。